





バッグを置いた際、提げ手の上方に向けて立ち上がった状態を保つことができ、バッグ本体が型崩れしにくいバッグを提供すること。この発明のバッグの提げ手の構造は、提げ手部材（５０）に、両長手端縁の間に、バッグ本体（１２）より上方に向けて提げ手部材（５０）を立ち上げるための支持部材（１００）を介装され、前記支持部材（１００）が、提げ手部材（５０）の頂部とは反対側に支持部材の頂部が位置するように対向して、支持部材（１００）の重ね合わせ領域と提げ手部材（５０）の重ね合わせ領域とを縫合されて、連結され、前記支持部材は、支持領域（１１２）が少なくとも前記重ね合わせ領域（１１０）の近傍においては断面略Ｃ字型ないしは略Ｕ字型アーチ状を形成し、支持領域より下方の固着領域において、バッグ本体（１２）に固着され、前記提げ手部材（５０）は、提げ手部材の一方の固着領域（７０）及び他方の固着領域（７２）においてバッグ本体に固着されている。